

砂型鑄造会社様

砂型鑄造業界の人手不足対策の提案

砂型鑄造業界において、過酷な作業環境（いわゆる3K:きつい・汚い・危険）や熟練工の高齢化といった点は近年、特に深刻な状況です。

恵州市天龍記金型鋼材有限公司（以下、天龍記）が持つ「砂型鑄造の専門性」と「豊富な人員」という強みは、非常に魅力的なソリューションとなり得ます。



■「圧倒的な短納期」と「柔軟なキャパシティ」の提供

日本の鑄造工場は現在、深刻な人手不足により受注制限や納期遅延が発生しているケースが多々あります。

提案：天龍記に在籍する豊富な作業員による「並列作業」や「多シフト制」を活かし、大型案件や数モノ（中ロット）でも日本国内では難しいスピードで納品できます。

メリット：日本の工場で3ヶ月待ちと言われた案件であれば、天龍記なら半分の1.5ヶ月に短縮できます。

■「熟練の手作業」による高精度・複雑形状への対応

砂型鑄造における「人員」は、単なる労働力ではなく丁寧な仕上げや複雑な中子の造形に時間をかけられる「技能工」を意味します。

提案：天龍記は、機械化が難しい複雑な形状や、職人技が必要な大型の砂型造形において、人手を惜しまず、細部まで作り込む「高付加価値な砂型鑄造」が可能です。

メリット：木型製作から鑄込み、その後のバリ取りや表面処理まで、人海戦術による徹底した検品体制を敷くことで日本基準の品質要求（巣穴の少なさ、寸法の正確性）に応えることが出来ます。

■日本の「多品種少量生産」に対する補完パートナー

日本の製造業は多品種少量生産が主流であり、ひとつひとつの型に対して手間がかかる砂型鑄造はコスト高になりがちです。

提案：天龍記は、日本の鑄造メーカーが「手間がかかりすぎて採算が合わない」と敬遠しがちな、労働集約型の工程を請け負う「戦略的パートナーシップ」になることが可能です。

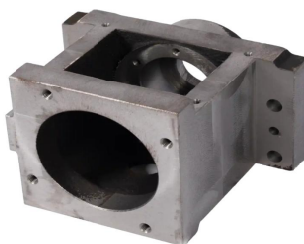
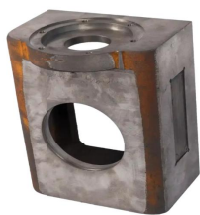
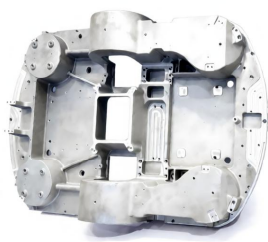
メリット：型の製作から製品出荷、輸入業務、国内倉庫搬入まで、ワンストップで行うことで、製品コストと管理コストを大幅に低減できます。

■金型鑄造への転換による「高精度・表面品質」の向上

砂型鑄造の最大の弱点は、鑄肌（表面）が粗く、寸法精度が出にくいことです。

提案：形状や数量によっては、天龍記が提供する金型用鋼材を用いた「重力金型鑄造」への移行をサポートします。

効果：砂型では不可能な滑らかな表面仕上げと、ミクロン単位の寸法管理が可能になります。これにより、後工程での切削加工の手間を大幅に削減できます。



惠州市天龍記金型鋼材有限公司

516035 惠州市仲恺高新区沥林镇泮沥村文益工业园

URL : <https://tenryuki.com/>

日本天龍記合同会社

〒347-0105 埼玉県加須市騎西897番地40

TEL : 080-9275-0185

メール: info@tenryuki.com

